

にこにこ きらきら ゆめにむかって



おともがわ

学校報 No.29

保護者版

平成 30 年 10 月 3 日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

「通知表」子どもを励ますきっかけに

この 5 日で前期が終了します。これまで保護者の皆様には、学校行事、PTA 行事に際して献身的なご協力をいただきました。ありがとうございました。

4 月、職員の合言葉を「UCHIOTOMO PASSION」とし、教師にとって何よりも大切な教育に対する情熱を失わずに、子どもの成長のためにがんばろうとスタートしました。それから 6 ヶ月、子どもたちは順調に成長しています。

私たち教師は、子どもが人生の中で一人の人間として輝いていってほしいと願っています。子どもに輝こうとする意欲をもたせるのは、教師と親の責務であると思います。

学校では、「自己有用感に裏付けられた自尊感情の育成」を重点課題とし、これまで学習活動の中で友達と関わり合い、助け合い、相手のよさに気付かせる体験をたくさんつくるよう心がけてきました。しかし、その中で成長していくためには、子どもの心の健康が不可欠です。そのためには家庭のあるべき姿が重要となります。子どもにとって一番安心感がある場所は家庭です。家庭で家族からの温かい愛情を受け、子どもはエネルギーを満たすのです。エネルギーが満たされた子どもは学校でも意欲的です。勉強や友達との関わりも前向きで積極的にがんばります。何よりも失敗を恐れずに挑戦しようとしています。本校の子どもたちがこれまで順調に成長してきているのは、このように家庭の支えがしっかりしているからこそだと思っています。

5 日には、子どもたちが通知表を持ち帰ります。「よくできる」が何個かというような見方ではなく、所見欄もよくお読みいただき、どんな所で力が発揮されたのか、どんな成果が上がったのか、どんな努力をしているのか等、お子さんのよさを見出し、励ましていただければありがたいです。また、今回の通知表から「特別の教科道徳」についての記述欄を設けました。道徳の授業で、どのような考えをもち、道徳的な価値について考えをどう深めているのかについて記述しています。そちらもご覧ください。

通知表を、学校生活について子どもと会話を交わすひとつのきっかけとしてください。そして、学習面や生活面でのよさを認め励ましてあげてください。よろしく願いいたします。



マラソン大会や空き瓶回収へのご協力、ありがとうございました。

明日の稲刈り作業へのご協力もよろしく願いいたします。